

平成30年度 第7回 地域と学校部会 会議概要	
日時	平成30年11月9日(金) 10:00~11:40
会場	中央区役所 5階 対策室3
出席委員	井上委員, 渡部委員, 田村(良)委員, 富樫委員, 小林委員, 南雲委員, 高岡委員, 藤瀬委員, 大滝委員, 後藤委員
関係課	教育支援センター:佐々木所長, 窓口サービス課:石井課長補佐, 宮田技師
事務局	地域課:土佐係長, 星野主査, 小出副主査
議題	提案型協働事業の進捗状況について
会議内容及び決定事項等	<p>○以前申請のあった下記3件について, それぞれの担当者から進捗状況の説明がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・白山小学校の「地域みんなが見守り隊」事業は, バンダナ配布後, 見守り活動を継続中です。</li> <li>・見守り活動に関する, もう1件の申請については, 事業の必要性の確認をするため小学校内でアンケートをとっています。</li> <li>・前回, 青陵大学学生グループより申請のあった「新潟じまんたんけんたい」事業は, 第1回が終了しました。小学生と大学生が協働で地域のお宝を調査し, 今後, 報告会を行う予定で進めています。</li> </ul>
議題	提案型協働事業を実施して良かった点や課題について
会議内容及び決定事項等	<p><b>【主な意見】</b></p> <p>○良かった点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業に際し, 委員の積極的参加があり, よかったし, 楽しかった。</li> <li>・新規立ち上げでサポートをし, 事業となったものを, 翌年度以降はコミ協の運営助成金や地域活動補助金で継続でき, 理想的な流れであった。</li> <li>・事業を始めるときに, 地域とつないでくれる人がいてよかったし, 大切だと感じた。</li> <li>・地域と子どもが触れ合い持てる機会はとても良いことだと感じた。</li> <li>・積極的に自分の地域の子どもの結び付かなければならないと感じて, 学校に関わるようになった。</li> </ul> <p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予算執行の可否が難しい。協働で事業をすることより, 新規事業の立ち上げに際し, 経費にかかる費用がほしいという要望のほうが強く感じた。</li> <li>・この事業を広めていくには2年では短かったようだ。</li> <li>・学校によって温度差があることが分かった。</li> <li>・公民館と学校とのつながりがもっとできるとよい。</li> <li>・協働という理解が難しい部分があった。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規事業は，申請者にとってハードルが高いと感じた。</li> <li>・既存事業との住み分けが難しかった。</li> </ul>
その他	<p>(1) 平成30年度第2回中央区教育ミーティング実施案について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育支援センター佐々木所長より，内容について説明がありました。ミーティングでは，全国学力・学習状況調査結果についての説明と，「子供達の安心安全の確保について」をテーマに意見交換を行うことになりました。</li> <li>・委員から，これまでの地域と学校部会の活動を皆さんにお伝えするいい機会ではないかという意見があり，ミーティングの中で，活動を通して見えてきた課題等について報告することになりました。</li> </ul>